

2021年11月17日

茨進にて子供たちと一緒に宇宙実験の準備をしました

11月7日（日）、茨城県つくば市にある学習塾「茨進」つくば学園の森校にて、宇宙実験教育が開催されました。

当日会場には、小学校1年生から4年生までの16名の子供たちが参加しました。また、参加できなかった子供たち向けに、Zoomによるオンライン配信も行われ、100名ほどの参加がありました。



参加した子供たちの中には、将来の宇宙飛行士や研究者を目指す子供たちもいました。宇宙実験や結晶の話聞いた後、実際に宇宙実験の研究者が使う容器や器具を使って試料の準備をしてもらいました。細かい作業に苦戦していましたが、最後まで真剣に取り組む姿はまさに“小さな研究者”そのものでした。



過去に宇宙で生成した結晶の観察も行ってもらい、自分たちが作った試料が宇宙でこんなにきれいな結晶に成長するんだ！と実感していました。子供たちが用意した試料は、今後当社が提供する Kirara にいれて、12月21日に地球から国際宇宙ステーションに打ち上げる予定です。宇宙でおよそ1か月かけて結晶を生成し、来年1月下旬以降、楽しみに待っている子供たちにお届けする予定です。

本企画は、市進教育グループの株式会社茨進と当社が協力して、学習塾として日本で初めて、国際宇宙ステーションを利用した宇宙実験教育を実施しました。「子供たちの実験を宇宙へ」届ける本企画を通じて、これまで手が届かないと思われていた宇宙を身近に感じてもらい、一人でも多くの子供たちが科学と宇宙に興味をもって、将来活躍してくれることを楽しみにしています。

関連記事：

茨進と JAMSS で新たな宇宙実験教育に挑戦

<https://www.jamss.co.jp/kirara/news/index.html?id=T1631235921>

茨進 有人宇宙システム株式会社（JAMSS）共同イベントを開催しました！

<https://www.ibashin-co.jp/publics/index/1132/>

■ Kirara サービスについて



「Kirara」は、JAMSS が提供する国際宇宙ステーション（ISS）の微小重力環境利用サービスです。微小重力により対流や沈降のない環境を活かし、タンパク質などの結晶生成やセルロースの合成、薬剤の溶解性実験など幅広くご利用いただいています。本サービスは、日本と欧州企業が提携した ISS における独自の民間サービスになります。JAMSS が開発した恒温槽を使い、欧州宇宙機関（ESA）と商業パートナーシップを締結している Space Applications Services 社が ISS 内に保有する ICE Cubes Facility (ICF)を使用しています。また宇宙でのタンパク質結晶生成を行ってきたコンフォーカルサイエンス社との技術提携により実現しています。

<https://www.jamss.co.jp/kirara>

■ 有人宇宙システム株式会社（JAMSS）について

JAMSS は、高度 400 kmを周回している国際宇宙ステーション（ISS）を構成する「きぼう」日本実験棟の運用管制業務、「きぼう」で働く宇宙飛行士の訓練や健康管理、ISS の有償利用サービスなど、「きぼう」の運用・利用に関わる業務に携わっています。今後、宇宙利用が益々増大していく時代の中で、宇宙利用は国家プロジェクトだけではなく、民間企業も利用するフィールドになりつつあります。JAMSS は設立以来、安全性を最優先に培ってきた有人宇宙技術をさまざまな分野に提供し、宇宙利用ビジネスの最前線でチャレンジしています

【本リリースに関するお問合せ先】

有人宇宙システム株式会社

経営企画部 企画課 松永・進藤

TEL : 03-3211-2002 E-mail : jamss-koho@jamss.co.jp